

# 国際学会に参加して

南大阪病院 大保 拓也 (2013年入局)

新型コロナウイルスの蔓延後、国際学会の現地開催は久しく行われていませんでしたが、第37回欧州頸椎学会 (37th CSRS Europe section) はスペイン・バルセロナで2022/6/15-16に現地開催されることとなりました。今回の学会は口演で藤城先生と私、ポスターで上山先生が発表することになり、3名で学会に参加いたしました。大学院生活の期間が新型コロナウイルスの蔓延と重なり、私には今回のCSRSが初めての国際学会での発表であり、楽しみな一方で、コロナウイルス流行前とは違い、渡航に際して入念な準備が必要でした。今回の寄稿が皆様の今後の国際学会参加の参考になれば幸いです。

コロナ禍の海外渡航は、出発前に証明書の準備やアプリ登録が必要であり、上山先生が尽力して調べてくれました。まず出発前に準備が必要なものは以下の3点でした。

- ①ワクチン接種証明書：英語のものが必要で、ワクチン接種を受けた大学病院から発行してもらえました。
- ②出国72時間以内に日本で実施されたPCR検査の陰性証明書：こちらも英語のものが必要で、指定の施設で発行してもらいます。指定の施設はインターネットで調べることができ、施設によって価格や証明書発行までの時間が違います。私が受けた施設ではPCR検査後、数時間でメールにPDFデータとして証明書が送られてくるので、印刷して空港へ持って行きました。
- ③スペイン入国用のアプリ登録：求められる情報を入力し、スペイン入国時に提示が必要です。

これらの準備を出国日までに済ませ、空港へ向か

いました。私達は羽田空港から出国し、ターキッシュエアラインズでバルセロナ（イスタンブール経由）へ渡航しました。前述の書類とアプリが全て準備できていれば、羽田空港での出国もバルセロナ空港での入国も特別に時間を要することはありませんでした。無事に入国できれば、隔離や外出制限などはなく過ごすことができます。バルセロナの公共交通機関ではマスクの着用が義務付けられていてマスクをしている人が大半でしたが、それ以外の町中ではマスクをしている人はかなり少ない印象でした。レストランや学会会場でも、体温測定や健康状態の申告などは不要で、マスクをつけずに学会に参加している先生が大半でした。

そして、帰国に関しては、以下の3点が必要です。

- ①ワクチン接種証明書：出国前に日本で用意したものです。
- ②現地でのPCR検査の陰性証明書：出国72時間以内に現地でPCR検査を受け、厚労省指定のフォーマットに陰性証明書を書いてもらう必要があります。このフォーマットは日本から準備して持って行きましたが、現地のPCR検査センターにも準備されていて、持参の必要はありませんでした。陰性証明書は日本のPCRセンターと同様にメールでPDFを送付してくれますが、念のためにPCR検査センターまで原本をもらいに行きました。PCR検査は出国前に空港で受けることも可能でしたが、直前にうけて出国検査に間に合わないことがないように、また現地でウイルスに暴露される時間を少しでも短くし、より確実に帰国するためにも早めにPCR検査を受けておく方が無難で

あると思いました。

- ③ My SOS アプリの登録：アプリは日本入国時に提示を求められるので、登録しておく必要があり、これがきちんと登録されていれば入国は非常にスムーズでした。

以上が帰国時に必要な準備になります。コロナウイルスに感染せず帰国できた場合には、帰国後も自宅隔離などの制限の必要はありませんでした。出入国の条件は常に変化しておりますので、渡航前によく調べる必要があります。

さて、今回の国際学会が行われたバルセロナは、温暖で街並みが美しい人気の観光都市です。サグラダ・ファミリアなどの観光地は人で溢れていてコロナウイルスの影響はあまり感じませんでした。レストランなども通常営業しており、地中海料理を楽しむことができました。

学会では、日本人参加者は例年より少ないようで

したが、フロアは空席が目立つわけではなく、全体的な参加人数は多く感じました。私には初めての国際学会の口演で非常に緊張いたしました。国際学会の経験が豊富な藤城先生が同行してくれていましたので心強く感じました。先に発表を終えた藤城先生が、舞台上に登ると気持ちよかったと仰っていて、自分もこの機会を楽しもうと思ひ壇上に登ることができました。発表後のディスカッションでは、私への発表に多くの質問が寄せられ、同じセッションの中でも反響がありました。質疑応答では、思うように返答ができず悔しい思いもしましたが、何とか答えることができた質問もあり、非常に貴重な経験となりました。

今回の学会はコロナウイルス禍でありましたが、入念な準備もあり、大きな問題もなく国際学会を楽しむことができました。大変貴重な経験をさせていただき、引率して下さった藤城先生、渡航の準備に尽力してくれた上山先生に感謝申し上げます。



大阪市天王寺区にあるPCR検査センターの唾液を採取するブース



学会会場にて



バルセロナのPCR検査センター



バルセロナ観光

